

「赤十字防災セミナー」プログラム一覧

No.	プログラム名	時間(目安)	内 容	受講形式
①	日本赤十字社大分県支部と救護活動の紹介	10分☑	日赤の活動内容や災害対応等を紹介する。	講 義
②	災害への備え ・地震 ・津波 ・大雨/土砂災害 ・感染症から身を守る ※上記項目から選択（複数可）	30分	災害別に起こり得る被害等を把握・理解し、 平時からの備えを学ぶ。	講 義
③	災害エスノグラフィー ・地震 ・津波 ・大雨 ・大雨/土砂災害 ※上記項目から1つ選択	90分～ 120分	大規模災害の被災者の経験談を通じて過去の 災害を追体験することで、被災をイメージし 平時の備えに役立てる。	グループ ワーク
④	災害図上訓練（DIG） ・地震 ・津波 ・大雨/土砂災害 ※上記項目から1つ選択	90分～ 120分	地域の防災マップの作成を通じて、防災上の 資源や危険箇所を把握・理解し、個人や地域 で予め行うべきことを考え、防災対策の実施 につなげる。	グループ ワーク
⑤	家具安全対策ゲーム（KAG）	30分	自宅（部屋）の平面図を描くゲームを通じ て、地震に対する家具の安全対策や身の安全 を守る方法を考える。	演 習 （筆記）
⑥	おうちのキケン [対象：小学5・6年生]	45分	ワークシートや動画を使用して、地震に対す る家具の安全対策や身の安全を守る方法を考 える。	演 習 （筆記）
⑦	ひなんじょたいけん	90分	カードゲームを通じて、避難所で起こり得る 出来事に対応する。	グループ ワーク
⑧	大雨・台風の避難スイッチ	60分	大雨・台風時のキケンを「自分ごと」として とらえ、自分と家族の避難行動について考え る。	演 習 （筆記）
⑨	災害時に役立つ応急手当等	30分～45分	毛布を使用して傷病者を搬送する。	実 技
⑩	非常炊き出し	60分	炊飯袋（ハイゼックス袋）を使用して災害時 の非常炊き出しを行う。	実 技
⑪	乳幼児と保護者の 避難生活と支援	45分～ 60分	避難生活における乳幼児や保護者への影響や 対策、災害時に役立つ技術を学ぶ。	講 義 実 技
⑫	高齢者の避難生活と支援	45分～ 60分	避難所生活における高齢者の心と身体への影 響や対策、災害時に役立つ技術を学ぶ。	講 義 実 技

※依頼団体の希望に応じて、2つ以上のプログラムを組み合わせ実施することも可能です。